

令和6年度 第9回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和6年11月1日（金） 14時30分から16時50分まで

開催場所：A203-204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、林企画部長、小倉リニア推進部長、牧島リニア駅周辺整備担当参事、橋本市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、今産業経済部参事、井田建設部長、佐藤建設部参事、岡本危機管理部長、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長（藤本庶務課長代理出席）、福岡会計管理者、筒井議会事務局局長（山口議会事務局次長代理出席）、秦野教育次長、佐々木財政課長、小室秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

＜市長＞

- ・市長選挙後、初の部長会議である。引き続きよろしく願います。
- ・2週連続での選挙となり、選挙管理委員会事務局をはじめ選挙事務従事者には感謝申し上げます。部局長からも従事した職員にお礼を伝えてほしい。
- ・令和7年度は、いいた未来デザイン2028後期計画の初年度である。人口減少、少子高齢化の流れに歯止めをかけ、次につないでいく4年間の初年度として非常に重要な1年である。一方で、財政的には非常に厳しい状況にあるため踏ん張りどころであるが、当初予算をしっかりと組み上げ、着実に執行することが重要である。
- ・本日、予算編成の基本方針を発出し、改めて令和7年度当初予算編成がスタートするが、次年度が重要な1年であることを改めて認識し、予算編成に臨むこと。
- ・10月30日に藤山浩氏の講演会があった。得るものが多い講演会であったため、参加できなかった職員は当日の資料とアーカイブを見ておくこと。
- ・少子化、人口減少に対して取組を検討するなど大きな方向性に対して取り組む際は、市全体の大きな視点と同時にフォーカスを絞って考えることが大切であるとの話であった。具体的なアプローチの検討には、地区や集落単位の数百人や数十人にフォーカスを絞ると解像度が上がり、取組が浮かび上がってくる。
- ・各職場でどのような取組をすることが大きな方向性に対して効果があるのか、フォーカスを絞って検討し、来年度予算に反映させること。

＜副市長＞

- ・2週間続けての選挙では、期日前投票期間に2つの選挙が重なるなど大変だったと思うが、無事に終えることができた。
- ・衆議院選挙の際には最高裁の国民審査があるが、国民審査の集計の仕方や時期については検討の余地があると感じている。
- ・南信州広域連合の次期広域計画策定委員会があり、人口減少、少子高齢化により人材の確保が厳しいことが話題に挙がった。町村の小中学校のあり方、部活動の地域移行、医療や介護の現場のことなど今後、広域的な取組が一層重要になってくる。自身の分野の課題を広域的な視点で見直す良い機会であると捉え、広域連合の次期計画を確認すること。
- ・予算編成、行革大綱、長期財政見通し、各分野別計画、まちの設計図などが同時進行で動いており、3月の議会で報告する予定となっているが、それらをどのように整理して整合を図るかが重要である。情報共有をしながら見極めていくこと。
- ・市議会第4回定例会は、市長2期目の最初の定例会となり、委員会代表質問など新しい動きもある。議場での質疑答弁のやり取りが市民に届き伝わるよう、一緒に考えていきたい。

＜教育長＞

- ・学園構想と遠山中学校の小規模特認校が定例教育委員会で決定した。少子化により児童数が減少する状況の中、こども自身も保護者も地域も通いたいと思える学校にするにはどうしたらよいか議論している。少子化をチャンスと捉え、それぞれの地域の財産を生かした特色ある特設教科として、自分や地域の未来をつくっ

ていく子どもになってほしいという願いも含めて、「いいだ未来創造科」(仮称)として設けたいと考えている。子どもが主体的に学ぶ「ムトスの学び」とこの地域でしかできない体験的、問題解決的な学びを進めていける学校にしていくために、これまでの小中連携・一貫教育やキャリア教育、コミュニティスクールのそれぞれの良さを生かしながら考えていきたい。

・今後、より具体的な議論になってくるが、各部局長にも意見をもらいながら検討を進めていきたい。

2 協議事項

(1) 飯田市行財政改革大綱の策定について

◇趣旨

・次期飯田市行財政改革大綱の策定の進め方及び大綱の案について協議する。

◇意見

(市長)

・実行計画は、いつ議会に示すのか。

(財政課長)

・3月定例会の全員協議会で示す予定である。

◇協議結果

・提案のとおり了承する。

(2) いいだ未来デザイン2028後期計画 案 について

◇趣旨

・いいだ未来デザイン2028後期計画 案 について協議する。

◇協議結果

・提案のとおり了承する。

3 報告事項

(1) 令和6年度飯田市議会第2回臨時会の付議案件について

◇趣旨

・令和6年度飯田市議会第2回臨時会の付議案件について報告する。

(2) 令和6年度飯田市議会第4回定例会の付議案件について

◇趣旨

・令和6年度飯田市議会第4回定例会の付議案件について報告する。

◇意見

(副市長)

・墓地事業特別会計の補正があるはずだが、資料に記載されていない。

(財政課長)

・補正がない特別会計の記載もあるので、総務文書課と整理する。

(3) 令和6年度一般会計補正予算(第4号・専決)について

◇趣旨

・令和6年度一般会計補正予算(第4号・専決)について報告する。

(4) 令和6年度一般会計補正予算（第5号）について

◇趣旨

- ・令和6年度一般会計補正予算（第5号）について報告する。

(5) 公用車の事故防止対策及び飲酒運転の根絶について

◇趣旨

- ・公用車の事故防止対策及び飲酒運転の根絶について報告する。

(6) 令和7年度予算編成の基本方針について

◇趣旨

- ・令和7年度予算編成の基本方針について報告する。

(7) 飯田警察署建替え及び運転免許センター設置等の計画について

◇趣旨

- ・飯田警察署建替え及び運転免許センター設置等の計画について報告する。

(8) 信州大学と連携した水関連分野の事業について

◇趣旨

- ・信州大学と連携した水関連分野の事業について報告する。

(9) 南信州圏域における消費生活センターの広域化について

◇趣旨

- ・南信州圏域における消費生活センターの広域化について報告する。

(10) 飯田市公営住宅等長寿命化計画の一部改訂について

◇趣旨

- ・飯田市公営住宅等長寿命化計画の一部改訂について報告する。

(11) 令和6年度防災訓練の振り返りと今後の取組について

◇趣旨

- ・令和6年度防災訓練の振り返りと今後の取組について報告する。

◇意見

（市長）

- ・各班の反省事項について、優先順位をつけて着実にクリアしていくことが必要である。

(12) 飯田市立小中学校の今後のあり方に関する方針 ～第1次～の決定について

◇趣旨

- ・飯田市立小中学校の今後のあり方に関する方針 ～第1次～の決定について報告する。

(13) 遠山中学校の小規模特認校指定についてについて

◇趣旨

- ・南信州圏域における消費生活センターの広域化について報告する。

(14) 飯田市議会全員協議会（11/26及び12/25）報告事項について

◇趣旨

- ・飯田市議会全員協議会（11/26及び12/25）報告事項について報告する。

(15) 第4回定例会各委員会協議会報告事項について

◇趣旨

- ・第4回定例会各委員会協議会報告事項について報告する。

4 その他、連絡事項

5 今後の予定

6 閉 会